

過去問プラス PLUS 資料解釈 No.2

国家一般職 2015 実数の表

難易度 ★★★★★

重要度 ★★★★★



類似問題 資料解釈ザ・ベスト プラス アウトプット編 9-1

問題

次は、あるバレエ教室に通う生徒の昨年4月及び今年4月における在級状況（人数）を示した数である。これから確実にいえるのはどれか。

ただし、選択肢中にある「この期間」とは、昨年4月から今年4月までの期間をいう。

なお、この教室では、生徒は随時、テストを受けて6級から1級まで進級していき、降級することはない。また、「退会」の項は、昨年4月時点で在籍していたが今年4月の時点で在籍していない者の数を示しており、新規の入会者については考慮しないものとする。

今年4月 昨年4月	1級	2級	3級	4級	5級	6級	退会
1級	5						2
2級	5	8					3
3級	3	6	16				4
4級		3	10	21			8
5級			6	11	27		6
6級			4	7	28	30	11

1. 在籍者全体に占める1, 2, 3級の生徒の割合をみると、今年4月は昨年4月に比べて減少した。
2. 今年4月の在籍者全体に占めるこの期間に進級した生徒の割合は、40%を超えている。
3. この期間に進級した生徒の中で、今年4月の時点で4, 5級の生徒の割合は、80%を超えている。
4. 今年4月の在籍者全体に占めるこの期間に2級以上進級した生徒の割合は、20%を超えている。
5. 1級以上進級した者は、今年4月に比べて、昨年4月の方が多い。

過去問プラス 資料解釈 No.2

解説

表の各列の合計を計算すると、次のようになります。

今年 4 月 昨年 4 月	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	退会	計
1 級	5						2	7
2 級	5	8					3	16
3 級	3	6	16				4	29
4 級		3	10	21			8	42
5 級			6	11	27		6	50
6 級			4	7	28	30	11	80
計	13	17	36	39	55	30	34	224

肢 1 1～3 級の生徒数は、今年 4 月は、 $13+17+36=66$ （人）、昨年 4 月は、 $7+16+29=52$ （人）で、**今年 > 昨年**です。

一方、在籍者数は、昨年 224 人に対して、今年は 34 人減っていますので、**今年 < 昨年**です。
よって、在籍者全体に占める 1～3 級の生徒の割合は、**今年 > 昨年**となります。

肢 2 この期間に進級した生徒は、表の緑字で示した部分で、合計すると **83 人**です。

今年の在籍者数は、 $224-34=190$ （人）ですから、83 人はこれの 40%を超えています。
よって、本肢は確実にいえます。

肢 3 この期間に進級した生徒は、肢 2 より 83 人で、そのうち 4, 5 級の生徒は、 $11+7+28=46$ （人）ですから、80%には及びません。

肢 4 この期間に 2 級以上進級した生徒は、表の黄色部分で、合計すると 23 人です。今年 4 月の在籍者数は肢 2 より 190 人ですから、23 人はこれの 20%を超えていません。

肢 5 昨年 4 月の「1 級以上進級した者」の情報はないので、判断できません。

正解 2